

圓峰ロッジ宿泊申請の注意事項

圓峰ロッジに宿泊を申請するチームにしばしば見られるメンバーの体力不足や予定が遅れ排雲山荘に緊急避難するケースは、度々当管理所を悩ませ、安全上の問題を生じさせています。入園審査、宿泊地管理、登山の安全など、様々な要素から、登山チームが入園申請をする際、以下の規定に基づき、当管理所は排雲山荘に於いて管制措置を実施していることをご了承ください。

- 一、入園申請時の行程計画及び時間表は确实なものを記載し、提出すること。
- 二、12:00～14:00までにメンバー全員が排雲山荘に到着しない場合は次の圓峰ロッジへの（宿泊整備を含む）行程計画に影響を及ぼすものとし、全員折り返し下山することとします。
- 三、緊急避難の請求は、「宿泊地点及び行程を都合により変えられない」という規則に違反するので、入園許可は取り消されます。登山チームとしての能力に欠けるとみなされ、行程の再継続申請もできません。翌日下山し、主峰等への再登山は許可されません。

チーム全員の進退を統一し、上記規定に違反したり勧告に従わなければ、当管理所は《行政程序法》第123条第2項の規定により「処分機関保留行政処分の廃止権者」となり、当管理所の《玉山国立公園生態保護区入園許可証》の注意事項第3条の規定により、入園許可証を取り消します。入園許可証を廃棄させられた者は、そのまま登山を続行する事はできず、《国立公園法》第19条に違反した者は告発されます。

登山者のみなさんは玉山生態環境の維持と登山の安全の確保にご協力願います。

玉山主峰圓峰ロッジでの宿泊申請 声明書

我々のチーム、入園申請番号 _____ 計 _____ 人は「圓峰ロッジ申請上の注意事項」を熟読し、玉山登山で、圓峰ロッジまでの道のりは非常に厳しいことを承知しております。我々全チームメンバーは、入園活動の期間中、申請通りのルート上での装備を徹底し、十分な登山能力を持ち、登山又は旅行保険に加入しております。リーダーは各メンバーの安全上の全責任を負い、且つ生態保護と各自の安全に特別な注意を払い、宿泊地点や行程計画をむやみに変更せず、国立公園の登山に関する規定を確実に守り、同時に玉山国立公園管理所および玉山警察官の取調べやチェックを受けることを誓います。もし、上記事項に違反があれば、安全の為、登山許可を取り消されても、それを受け入れ、即刻下山し、国立公園法の関連規定の処罰をお受けします。

この声明書に記載された内容は、リーダー又は声明書に記載した者が各メンバーに確実に伝達し、チーム全員の同意を得た後、申請するメンバー各人が自筆サインをしてください。玉山国立公園管理所は提出された書類を審査し、誤りや本人以外のサインなど不正があった場合は安全上の問題が発生しても、一切責任を負いません。法律上の責任は各登山チームに帰されます。

以上

玉山国立公園管理所

声明書記入代表者（サイン）：

全チームメンバーのサイン：

西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日